

CenoCard 1.0 マニュアル

目次

1	はじめに	3
1.1	CenoCard とは	3
1.2	動作環境	3
1.3	仕様	3
2	CenoCard インストールガイド	4
2.1	動作環境	4
2.2	インストール方法	4
2.3	アンインストール方法	4
3	CenoCard 操作ガイド	5
3.1	プレイ画面	5
3.1.1	概要	5
3.1.2	個々の機能について	5
3.1.3	ハードウェア・ボタンの機能について	8
3.1.4	各プレイモード時の動作について	9
3.2	一覧画面	11
3.3	編集画面	13
3.4	設定画面	15
3.5	検索ダイアログ	16
4	著作権について	17
5	お問い合わせ	17

1 はじめに

この度は、CenoCard 1.0 にご関心をいただきまして誠に有難うございます。

1.1 CenoCard（セノカード）とは

暗記に役立つ機能が満載の、単語カード形式の Palm 用ソフトウェアです。
各製品には、それぞれ厳選されたコンテンツが標準搭載されています。

1.2 動作環境

CenoCard 1.0 は、以下の環境で動作確認しております。

- ・対応 OS : Palm OS 3.0 ~ 5.2 (日本語版)
- ・ハイレゾ&カラー表示に対応

1.3 仕様

- 1) カードの登録件数は、カテゴリに関係なく全体で 5000 件までです。
- 2) カードに表示できる文字数は、表裏共に半角で 100 文字までです。
- 3) プリセットのカード内容を編集することはできません。新規にオリジナルカードを追加作成することは可能です。
- 4) デスクトップ上でカード内容を編集するアプリケーションはございません。

2 CenoCard インストールガイド

2.1 はじめに

CenoCard シリーズ各製品の圧縮ファイルを解凍してください。解凍されたフォルダ内には以下のファイルが含まれています。

- ・ *.prc ファイル (CenoCard 本体)
- ・ *.pdb ファイル (コンテンツ・データベース)
- ・ CenoCard マニュアル
- ・ 「コンテンツについて」ファイル

2.2 インストール方法

2.2.1 新規でインストールする場合

*.prc ファイル (CenoCard 本体) と *.pdb ファイル (コンテンツ・データベース) を、Palm ハンドヘルドに付属したソフト (PalmDesktop やインストールツール など) を利用して、ハンドヘルド本体にインストールして下さい。

2.2.2 デモ版が既にインストールされている場合

2.2.1 と同様にインストールして下さい。ひとつのコンテンツにおけるデモ版と製品版は、同じアプリケーションという扱いになりますので、デモ版は上書きされて、ハンドヘルドには製品版のみが存在することになります。

2.2.3 他のコンテンツの CenoCard が既にインストールされている場合

2.2.1 と同様にインストールして下さい。コンテンツが違えば、それらは別製品という扱いになりますので、先にインストールされているコンテンツは上書きされず、ハンドヘルドには複数の製品版やデモ版が混在することになります。

2.3 アンインストール方法

他のアプリケーションと同様です。ハンドヘルドのマニュアルをご参照ください。

3 CenoCard 操作ガイド

3.1 プレイ画面



3.1.1 概要

単語カードの画面です。コンテンツデータを単語カード形式で表示します。文字がすべて表示しきれずに隠れてしまっている場合は、ペンでカードの文字を動かすことで隠れている文字を表示できます。プリセットのカード内容は編集できませんが、一覧画面(3.2)で新規にオリジナルカードを追加することは可能です。プレイ画面の表示設定を変更したい場合は、「設定」ボタンより設定画面(3.4)が開きます。

3.1.2 個々の機能について

1) 「一覧」ボタン

一覧画面(3.2)を開きます。

2) 「設定」ボタン

設定画面(3.4)を開きます。

3) 「設定」ボタンの右にある「」・「」ボタン

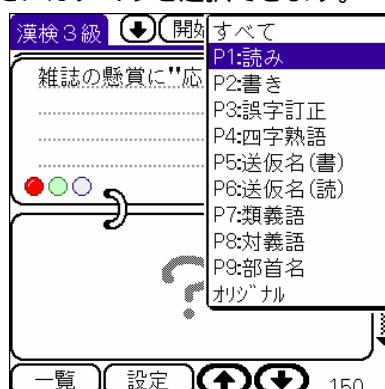
矢印の方向にカードをめくります。ハンドヘルドのスクロールボタンやスクロールバーでも可能です。

4) スクロールバー

任意のカードにジャンプすることができます。スクロール中は、ページ番号をスクロールバーの下に表示します。

5) カテゴリポップアップトリガー

プレイ画面に表示したいカテゴリを選択できます。



6) 「開始」・「停止」ボタン

タイマーを開始または停止します。ボタンをタップすることで表示が反転（「開始」・「停止」）します。「開始」ボタンが表示されているときにタップすれば、タイマーが作動し、自動でカードがめくれはじめます。すべてのカードがめくり終わると停止します。

7) 「開始」・「停止」ボタンの左にある「」・「」ボタン

タイマー動作時のカードのめくれる方向を決めます。ボタンをタップすることで表示が反転（「」・「」）します。

8) カードの左下隅にあるカラーボタン型チェックボックス



覚えた段階に応じて、それぞれのカードにカラーチェックをつけます。設定画面（3.4）にも記述がありますが、赤は「未習得」、緑は「習得中」、青は「習得済」を表します。また、設定画面の「表示するカード」の設定で、どの色のカードを表示するかを個別に選択することが可能です。初期状態では、すべてのカードが赤（未習得）に割り当てられており、且つ、すべての色のカードを表示する設定になっています。

ハンドヘルドのハードウェア・ボタンでも、ボタンをタップするのと同様にカラーボタンの切り替えが行えます。ToDo ボタンを押すと、上のカードのボタンが切り替わります。メモ帳ボタンを押すと、下のカードのボタンが切り替わります。切り替わる順序は上記の図を参照してください。

（これらの機能の割り当てボタンは、機種によって異なります。）

9) 下の「？」カードへの試し書きメモ機能と「クリア」ボタン



Q/A モード時に、難しい漢字や、スペルの複雑な英単語を、下の「？」カードに試しに書きながら確認することができます。[クリア] ボタンをタップすると、書いた内容が消去されて、納得のいくまで何度も書き直すことができます。カードをめくっても同様に書いた内容が消去されます。

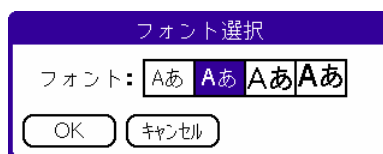
10) 「オプション」メニュー



A) 「先頭ページ」

先頭ページにジャンプします。

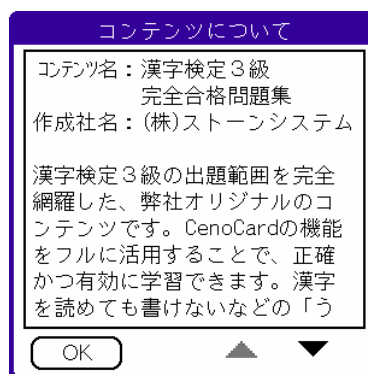
B) 「フォント (...)」



選択中のカテゴリのフォント変更ダイアログを表示します。大きいフォントの場合は 3 行表示、小さいフォントの場合は 4 行表示(約半角 100 文字分)。また、3 行表示の場合でも、ペンでカードの文字を動かすことで隠れている文字を表示できます。

C) 「コンテンツについて」

搭載しているコンテンツについての情報ダイアログを表示します。



D) 「CenoCard について」

CenoCard についての簡単な情報ダイアログを表示します。



3.1.3 ハードウェア・ボタンの機能について

1) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

A) 時計回りに回されたとき

カードを上をめくります。

B) 反時計回りに回されたとき

カードを下をめくります。

C) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離したとき

タイマーの開始、停止を行います。（「開始」・「停止」ボタンのタップと同様）

D) ジョグダイヤルのボタンが押し込みながら、時計回りに回したとき

タイマー動作時のめくる方向を上を設定します。（「開始」・「停止」ボタンの隣にある「上」・「下」ボタンのタップと同様）

E) ジョグダイヤルのボタンが押し込みながら、反時計回りに回したとき
タイマー動作時のめくる方向を下に設定します。(「開始」・「停止」ボタ
ンの隣にある「 」・「 」ボタンのタップと同様)

2) ToDo ボタン機能とメモ帳ボタン機能

A) ToDo ボタン

押すたびに、上のカードのカラーボタンの色が切り替わります。

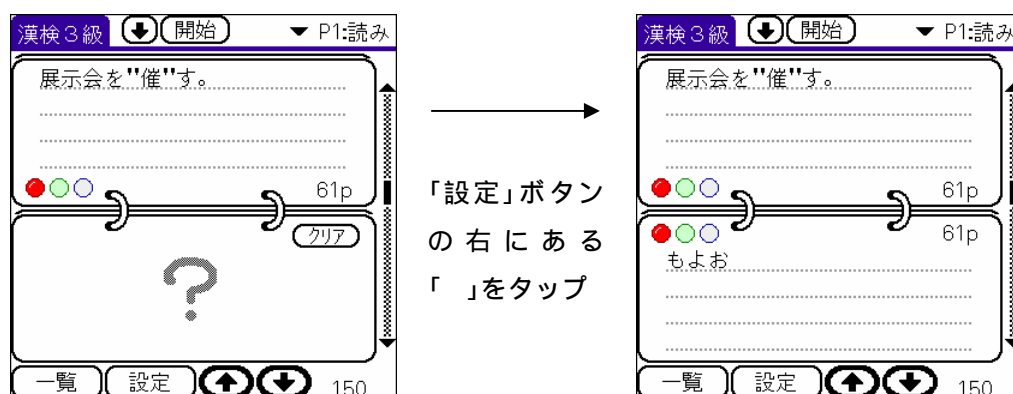
B) メモ帳ボタン

押すたびに、下のカードのカラーボタンの色が切り替わります。

(これらの機能の割り当てボタンは、機種によって異なります。)

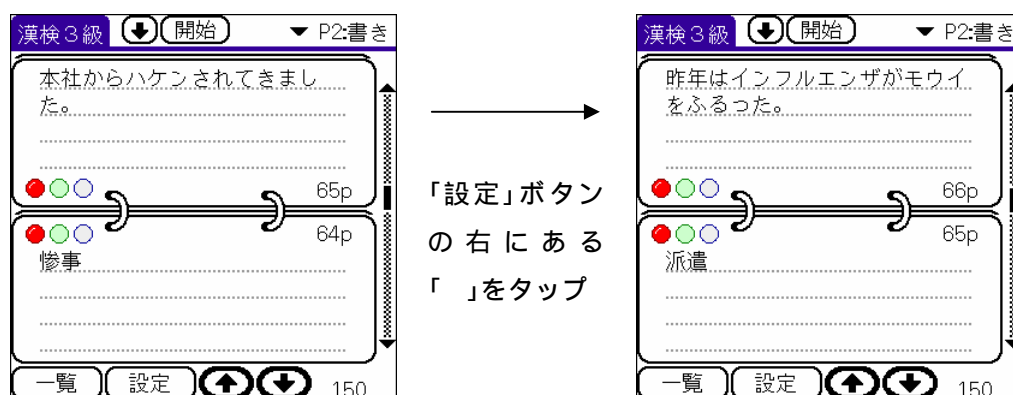
3.1.4 各プレイモード時の動作について

1) Q/A モードが ON のときのプレイ画面の動作



最初のページは上のカードに質問、下のカードに「？」を表示します。この状
態で「設定」ボタンの右にある「 」をタップすると上のカードに質問、下のカ
ードにその答えを表示します。以降、上記手順の繰り返しでカードを表示し
ていきます。初期状態では Q/A モードでプレイバックされます。

2) Q/A モードが OFF のときのプレイ画面の動作



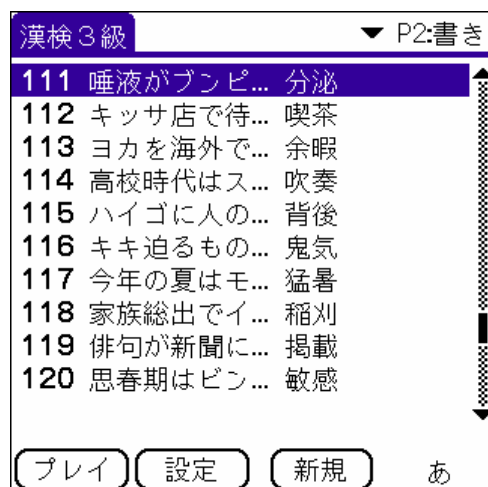
上のカードに質問、下のカードに直前のカードの答えを表示します。この状態で「設定」ボタンの右にある「」をタップすると上のカードに次の質問、下のカードに前の質問の答えを表示します。以降、上記手順の繰り返しでカードを表示していきます。

3) ランダムモード時のプレイ画面の動作



スクロールバーの表示が消え、上のカードに「ランダム」の文字が表示されます。「」ボタンをタップして行くことでカードの内容をランダムに表示します。また、「」ボタンで1ページだけカードを戻すことができます。

3.2 一覧画面



3.2.1 概要

コンテンツ内容を一覧表示する画面です。行の内容は、左から順にカード番号・表カードの内容・裏カードの内容となっています。行をタップすると、編集画面（3.3）を開きます。登録できるカードは、カテゴリに関係なく、全体で 5000 件まで、表示できる文字数は、表裏ともに半角で 100 文字までです。

3.2.2 個々の機能について

1) 「プレイ」ボタン

プレイ画面（3.1）を開きます。

2) 「設定」ボタン

設定画面（3.4）を開きます。

3) 「新規」ボタン

リストの最終行に空の新規カードを追加します。自動的に新規カードの編集画面（3.3）が開き、編集後「終了」をタップすると、新規カードが「オジナル」カテゴリ内に作成されます。

4) カテゴリポップアップトリガー

一覧表示したいカテゴリを選択できます。

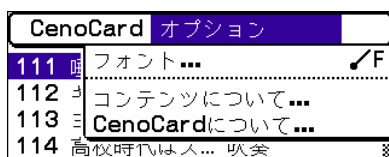
5) 「CenoCard」メニュー



A) 「検索」

検索ダイアログ（3.5）を開きます。

6)「オプション」メニュー



A)「フォント」

フォント変更画面を表示します。リストのフォントサイズを変更することが可能です。

B)「コンテンツについて」

搭載しているコンテンツについての情報ダイアログを表示します。

C)「CenoCard について」

CenoCard についての簡単な情報ダイアログを表示します。

3.2.3 ハードウェア・ボタンの機能について

1) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

A) 時計回りに回されたとき

リストを上スクロールします。

B) 反時計回りに回されたとき

リストを下スクロールします。

C) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離したとき

プレイ画面（3.1）を開きます。

D) ジョグダイヤルのボタンが押し込みながら、時計回りに回したとき

リストの先頭行にジャンプします。

E) ジョグダイヤルのボタンが押し込みながら、反時計回りに回したとき

リストの最終行にジャンプします。

3.3 編集画面

漢検 3級 P1:読み

表カード
朝から"吉報"を待ち続けた。

裏カード
きつぼう

終了 あ

3.3.1 概要

一覧画面で任意のカードをタップするか、「新規」ボタンをタップすると、カードの編集画面が開きます。プリセットのコンテンツカードは、この画面で編集しても、別のカードに移動すると元の状態に戻ります。「カードの削除」のみプリセットのカードに反映されますが、一度カードを消してしまうと再インストールしなければ元には戻せません。

3.3.2 個々の機能について

1) 「CenoCard」メニュー

CenoCard 編集 オプション

カードの新規作成 +

カードの削除... -

A) 「カードの新規作成」

リストの最終行に空の新規カードを追加します。

B) 「カードの削除」

カードの削除

⚠ このカードを削除してもよろしいですか？削除してしまうと元に戻せません。

OK キャンセル

カードを削除するかどうかの確認ダイアログが表示されます。「OK」ボタンをタップすると選択したカードを削除します。

2)「編集」メニュー

CenoCard	編集	オプション
表カ-	元に戻す	✓U
朝から"	切り取り	✓X
.....	コピー	✓C
.....	貼り付け	✓P
.....	すべて選択	✓S
裏カ-	キーボード	✓K
きっぱう	Graffitiヘルプ	✓G

A)「元に戻す」

選択したセル(文字入力部)で編集した内容の一つ前の状態に戻します。
ただし、同一セル内でのみ有効です。

B)「切り取り」

選択したセル(文字入力部)内で選択した文字を削除します。

C)「コピー」

選択したセル(文字入力部)で選択した文字をコピーします。

D)「貼り付け」

上記「コピー」によってコピーした文字を貼り付けます。

E)「キーボード」

キーボード・ダイアログを表示します。ただし、セルが選択されている場合のみ有効です。

F)「Graffiti ヘルプ」

Graffiti ヘルプ・ダイアログを表示します。

3)「オプション」メニュー

CenoCard	編集	オプション
表カ-	フォント...	✓F
朝から"	コンテンツについて...	
.....	CenoCardについて...	

A)「フォント」

フォント変更ダイアログを表示します。リストのフォントサイズを変更することが可能です。

B)「コンテンツについて」

搭載しているコンテンツについての情報ダイアログを表示します。

C)「CenoCard について」

CenoCard についての簡単な情報ダイアログを表示します。

3.4 設定画面

漢検 3級

表示するカード

- ☒ ...未習得
- ☒ ...習得中
- ☒ ...習得済

プレイモード

表から
裏から

フレーム (表)

フレーム (裏)

タイマーの間隔

30 (10 ~ 99)

ランダム

ON OFF

Q/A

ON OFF

OK キャンセル

3.4.1 概要

プレイ画面の設定を変更する画面です。プレイ画面 (3.1) と一覧画面 (3.2) から開くことが可能です。「OK」ボタンをタップすることにより設定を反映し、「キャンセル」ボタンでは、変更した設定は反映されず、前回の設定のままで画面を閉じます。

3.4.2 個々の機能について

1) 「表示するカード」プッシュボタン

(赤) 未習得：赤いカラーボタンを割り当てているカードを表示します。

(緑) 習得中：緑のカラーボタンを割り当てているカードを表示します。

(青) 習得済：青いカラーボタンを割り当てているカードを表示します。

これらは複数選択可能です。すべてのカードを表示させたい場合は、すべての色にチェックを入れてください。初期状態ではすべての色にチェックが入っています。

2) 「プレイモード」プッシュボタン

表から：一覧画面で左側に出ている方を表として上に表示します。

裏から：一覧画面で右側に出ている方を表として上に表示します。

3) 「フレーム (表)」/「フレーム (裏)」チェックボックス

カードの絵柄を選びます。

4) 「タイマーの間隔」フィールド

タイマー動作時のカードのめくれる間隔を設定します。(10分の1秒単位)

5) 「ランダム」プッシュボタン

ON：カードの内容をランダムに表示します。

OFF：一覧画面の並び順にカードを表示し、通常の動作に戻ります。

6)「Q/A」プッシュボタン

ON：カードの内容を質問・応答形式に表示します。

OFF：編集画面の並び順にカードを表示し、3.1.4 - 2) の動作になります。

初期状態では ON に設定されています。

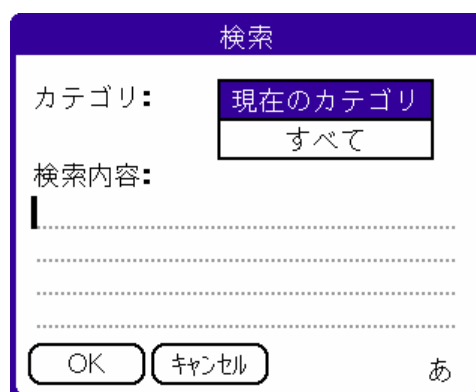
3.4.3 ハードウェア・ボタンの機能について

7) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離したとき

設定を反映し、前の画面に戻ります。（「OK」ボタンのタップと同様）

3.5 検索ダイアログ



3.5.1 概要

CenoCard 上のデータ検索を行うダイアログです。一覧画面（3.2）のメニューから開きます。「OK」ボタンをタップすることにより検索を開始し、「キャンセル」ボタンでは、検索せずにダイアログを閉じます。

3.5.2 個々の機能について

1)「カテゴリ」プッシュボタン

現在のカテゴリ：一覧画面（3.2）で表示されているカテゴリ内で、一覧画面にあるリスト上の入力カーソルのある位置からデータを検索します。（入力カーソルがない場合は、先頭行から検索を行います）

すべて：すべてのカテゴリ内のデータを先頭から検索します。

2)「検索内容」フィールド

検索したい文字データを入力します。

3.5.3 ハードウェア・ボタンの機能について

3) ジョグダイヤル機能（以下は、ジョグダイヤル機能を持つハンドヘルドのみ有効です）

A) ジョグダイヤルのボタンを押して、そのまま離したとき
検索を行います。（「OK」ボタンのタップと同様）

4 著作権について

- ・ 本ソフトウェアの著作権は、弊社（株式会社ストーンシステム）に帰属します。
- ・ 各コンテンツ内容の著作権は、それぞれの出版社もしくは作成者（社）に帰属します。
- ・ お客様は本ソフトウェアを一時に一台のマシンでのみ使用することができます。
- ・ 第三者に使用权を譲渡または移転することはできないものとします。
- ・ 弊社は、本ソフトウェアの使用によって生じたいかなる損害に対しても、本ソフトウェアの代金相当額以上の損害賠償責任を負わないものとします。

5 お問い合わせ

- ・ ご意見・ご質問等がございましたら、以下の宛先までお願いいたします。
e-mail : c_support@stonesystem.co.jp
- ・ 弊社ホームページにて F.A.Q.やその他の情報も掲載しております。
URL : <http://www.stonesystem.co.jp/>